



パッペのデザイン哲学が息づく照明

1960年代にリサ・ヨハンソン＝パッペによってデザインされた照明です。本物の銅と真鍮を使用した高級感のあるつくりと、光沢のある仕上げが印象的で、空間に独特の存在感をもたらします。下方向だけでなく天井にも柔らかな光を届ける構造は、パッペのデザイン哲学を体現した、機能性と美しさを兼ね備えた照明です。

シッリ

Sirri

Designed by Lisa Johansson-Pape [1960s]

Φ.510 H.190 (重量 2.8kg)

シェード：プラス/真鍮（ポリッシュ仕上げ）、
銅/銅（ポリッシュ仕上げ）

ディフューザー：乳白アクリル

E26 白熱球 40W×3 または

E26 LED電球 40W相当×3 ※別売り

コード長：1.5m

引掛けシーリング

¥231,000 (tax-included)



プラス



銅



プラス



銅



1. 真鍮製または銅製のシェードは、ポリッシュ仕上げにより光沢感が一層引き立ちます。
2. シェードの内側に設けられた乳白色のアクリル製ディフューザーが、光を柔らかく包み込み、穏やかな光の広がりを生み出します。
3. 3灯の電球によりたっぷりとした明るさを確保できるため、リビングやダイニングでの使用に適しています。